

# 健康

ガイド



## =保健センターからのお知らせ=

☎ 健康推進課(佐屋保健センター) ☎(28)5833

ご不明な点は、お問い合わせください。

### <高齢者肺炎球菌の予防接種>

対象	接種場所	接種回数	接種料金	備考
① 平成30年4月2日～平成31年4月1日の間に65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳の誕生日を迎える、接種を希望される方	愛西市、津島市、 弥富市、あま市、 海部郡の指定医療機関	1回	2,000円	・①の対象の方には、4月に「高齢者肺炎球菌予防接種券」と案内を送付しました。 ・②の対象の方は、手続きが必要です。 お問い合わせください。  ※事前に医療機関への予約が必要です。
② 満60歳以上65歳未満の方で、心臓、腎臓、呼吸器に障害のある方(身体障害者手帳1級程度)またはヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に障害のある方		過去に接種したことがある方は、対象となりません。		

※ひとり1回今年度限りの対象です。平成30年度対象となった方は、今後補助の対象となることはありません。

※この制度では今までのワクチン「ニューモバックスNP(23価肺炎球菌莢膜ポリサッカライドワクチン)」を接種したことがない方を対象に、平成30年度までの間に1人1回、定期接種の機会を設けています。平成31年度以降は65歳の方のみ対象となる予定です。

#### ※愛知県広域予防接種について

子どもおよび大人の予防接種について、疾病や里帰りなどの事情で区域外の医療機関にかかっている場合、愛知県内の広域予防接種協力医療機関で接種することができます。事前に手続きが必要です。

#### <大人の風しんワクチン接種費用の助成について>

市内在住で、妊娠を予定または希望している女性(経産婦・妊娠中の方を除く)で、抗体価が低いと判定された方(愛知県が抗体検査の費用助成を行っています)に対し、風しんワクチンまたは麻しん風しん混合ワクチンの接種費用の一部を助成します。



## 歯の健康講座

### 二人に一人は8020(はちまるにいまる)

平成28年の歯科疾患実態調査で、80歳で20歯以上の歯を持つ方の割合が50%を超えました。20歯程度歯があれば、豊かな食生活を送るうえで支障が少ないとされ、平成元年に8020運動の推進が提唱されて今年で30年目を迎え、当初の目標を達成したこととなります。20歳以上で過去一年間に歯科健診を受けた人の割合は、この10年で34%から53%に増えています。一日3回以上歯を磨く方が増え続けています。フッ化物応用、デンタルフロス、歯間清掃ブラシなどの普及や歯を残すことへの関心の高まりなど、多くの要因が影響していると考えられます。昨年6月の経済財政諮問会議の基本方針で、生涯にわたる歯科健診の充実や要介護者などへの口腔機能管理推進等、歯科保健医療サービスを進めることが提言されました。歯と口腔の健康を誰もが保てる社会の実現に向けて、歯と口腔の機能が維持できるように、皆が

協力していくことが必要です。海部地域はすべての市町村に「歯と口腔の健康づくり推進条例」があります。これからも社会の活力を維持していくうえで、平均寿命の伸び以上に健康寿命を延伸することが望まれます。8020運動をさらに推進し、個人が歯と口腔を含めた健康寿命を延ばすことが大切であり、歯と口腔の健康に対してセルフケアを進め、定期歯科健診や歯科治療を受けて、歯と口腔のケアを心がけることが必要です。

(海部歯科医師会)



お知らせ

暮らしに便利

ハイノ119番です

健康ガイド

スポーツ

イベント

子育て1・2・3

まちかどtopics